

わかやま暮らしセミナー ローカルビジネスのカギは? 9月11日(日)



■ゲストスピーカー



新宮市熊野川町

森 雄 翼 さん
(地域おこし協力隊)

熊本県出身。
熊野の自然のなかで子育てがしたいと考え、平成26年7月に新宮市熊野川町へ移住。
現在は奥様、2歳のお子さんと3人暮らし。
移住後は農業をしていたが、平成27年8月から地域おこし協力隊に就任し、町内全集落の空き家調査及び移住希望者への地域案内等を行っている。
現在は移住希望者が気軽に滞在できるゲストハウスを来春にオープンさせるべく空き家のリノベーション中。



湯浅町

井上信太郎 さん
(紀州・有田のみかん農家)

紀州有田、田村みかんの生産農家。江戸時代から続く善兵衛農園の7代目。
和歌山大学観光学部を卒業後、都市と農村の交流施設「秋津野ガルテン」(和歌山県田辺市)で2年間、農業とグリーンツーリズムの研修を受け、2016年に地元で就農。「地域に人を呼べる農業」を目指し、これまでの流通システムとは違った形での農業ビジネスの確立に取り組んでいる。また現在、地域の空き家をリノベーション中で、地域を知り、新たなアイデアを創造する拠点づくりにも励んでいる。

わかやまnavi ③



和歌山県新宮市

水の国、わかやま。

森林に囲まれた和歌山は美しい水資源に恵まれた土地です。夏場には是非行ってほしい清流古座川、ラムサール条約に登録されている串本海域、“水が命”と言われる醤油の発祥地である湯浅町など、挙げるとキリがありません。「水のおいしさに惚れた」と移住される方もいらっしゃるほど。水は生活の基本ですもんね。

わかやま定住サポートセンター 移住アドバイザー 芝 めぐみ



セミナーの内容・参加自治体は追加変更になる場合はあります。

最新情報はWEBでチェック!

WAKAYAMA LIFE

検索



認定NPO法人 ふるさと回帰支援センター 東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館8F

【会場までのアクセス】

JR 山手線・京浜東北線・有楽町駅(京橋・中央口(銀座側))	徒歩1分
有楽町線 有楽町駅[D8] 徒歩1分	有楽町線 銀座一丁目駅[2] 徒歩1分
丸の内 銀座駅[C9] 徒歩3分	銀座線 銀座駅[C9] 徒歩3分
日比谷線 銀座駅[C9] 徒歩3分	千代田線 日比谷駅[D8] 徒歩8分
都営三田線 日比谷駅[D8] 徒歩5分	

わかやま暮らしセミナー 参加申込書

参加ご希望の方は、必要事項をご記入いただき<わかやま定住サポートセンター(東京)>まで
FAXでお申し込みいただくか、メールにて必要事項をお送りください。

お名前		年齢	歳	性別	男・女
ご住所	〒			参加人数	名
電話番号		メールアドレス			

※ご提供いただいた個人情報は、移住定住関連の情報提供の目的に限り、和歌山県と関係市町村・団体で共有を行い、その目的以外には使用しません。

お問合せ・お申込み
わかやま定住サポートセンター(東京)

Tel.03-6269-9883 Fax.03-6273-4404
✉.wakayama1@furusatokaiki.net